

クラブ通信

Vol. 218

2026年7月



発行/生活クラブ生協大阪理事会 編集/広報委員会

茨木市清水1丁目21番4号 TEL 072-641-5547

<https://osaka.seikatsuclub.coop/> ↑WEBサイト

↑Instagram



6/8

エル・おおさか 南ホール

出席総代156人

(実出席 84人 書面出席 67人 委任 5人)

第58回

通常総代会

開催

総代会は生活クラブ生協大阪の組合員活動を含む活動方針を決定する場です。各ブロックから選出された総代が出席し、通常通り開催しました。総代は組合員であれば誰でも立候補できます。(総代総数167人)

これまでの運動の成果により、昨年度に続き剰余金の割戻を実施することなど、すべての議案を可決しました。

詳細は2～3面をご覧ください。

国内に目を移すと、夏場の高温や集中豪雨、農業の後継者・農政の問題、適地適作が難しくなってきたりします。また、CO₂削減や介護保険をはじめとする社会保障制度を整えていくことも必要です。私たちはこうした課題にこれまでも生活クラブの一員として生産者や他団体と共に解決策を提案し取り組んできました。

2022年のウクライナとロシアの紛争から大きな武力紛争が続いています。終わりが見えぬ、世界を混乱に巻き込み、私たちの生活にも当然影響を及ぼしています。肥料や包装など原材料の高騰、エネルギー問題、輸入に頼っていた飼料・食料問題、あらためて私たちの生活を支えていくものをどのように確保していくのか考えさせられました。加えて人道上の問題も見逃すことはできません。



清水理事長

◆2026年度組合員活動の方針

26年度運動をすすめるにあたり、ブロックの地区委員をサポートする活動として「地区委員ミーティング」を複数回開催します。生活クラブ運動を紹介する企画と参加者増に取り組みます。

添加物やゲノム編集、GM問題など食品を取りまく課題にも引き続き取り組みます。

昨年開設した居場所「ほっとこ」では学校の長期休みの間に子ども食堂を行いました。26年度も継続します。フェスタでのフードドライブや「おふくわけ」を通してフードバンク活動に参加します。

脱原発、CO₂削減のために、生活クラブでんきの契約をすすめていきます。

また、民衆交易の一環としてバランゴンバナナのネグロスツアーが復活し組合員を派遣します。

多くの仲間と取り組みの一つ一つを、着実に進めていくことが大切です。26年度は人が集まる場を多く作って活動していきます。あなたも参加して共によりよい社会を目指していきましょう。

(理事長 清水啓子)

p.2～3(続)

開催まで2か月!

46th

生活クラブ生協フェスタ

つながる ひろがる 暮らしのフェスタ

～ ここにあるよ より良い未来へのかけはし ～

2026年9月20日(日) 10:00～14:00

大阪市花博記念公園鶴見緑地
ハナミズキホール&屋外附属展示場

今月の紙面

- 2025年度組合員活動の振り返り
剰余金処分案 損益計算書 2
- 審議事項と採決結果 貸借対照表
ウイナークラブ生産者交流会 3
- 「よやく・野菜セット」の産地訪問Vol.3 菜食ファーム
生活クラブ生協フェスタ開催案内 4

- 「生活クラブでんき」は再エネ 5
- 活動の報告「GMナタネ自生調査」 6
- みんなで食べよう! ポークウイナー
～環境を守る～私ができること♥ 7
- エコロ共済 Tea Time 生活と自治
理事会報告 つぶやき 8

◆組合員拡大活動

加入者数	1,852 人	(計画比 79.4%)
脱退者数	1,687 人	(計画比 96.2%)
期末組合員数	20,098 人	

◆供給活動

供給高	4,070,553 千円
(計画比 101.7% 前年比 104.3%)	
月間一人当たり利用高	16,809 円



◆審議事項と採決結果

		賛成	反対
第 1 号 議案	2025 年度活動報告 承認の件	155 人	1 人
第 2 号 議案	2025 年度決算報告及び 剰余金処分案承認の件	155 人	1 人
第 3 号 議案	2026 年度活動方針案 及び事業計画案承認の件	156 人	0 人
第 4 号 議案	2026 年度役員報酬 限度額決定の件	156 人	0 人

◆貸借対照表

		2026 年 3 月 20 日現在		単位：円
科目	金額	科目	金額	
(資産の部)		(負債の部)		
I 流動資産		III 流動負債		
現金	8,061,944	仕入未払金	274,465,459	
預金	2,705,986,276	未払法人税等	56,311,400	
供給未収金	354,698,083	未払消費税	11,277,500	
消費材在庫	7,397,845	未払費用	83,145,991	
未収入金	7,465,653	預り金	166,128,090	
仮払金	6,475,086	賞与引当金	21,314,862	
前払費用	1,299,326	流動負債合計	612,643,302	
貸倒引当金	-4,555,000			
流動資産合計	3,086,829,213	IV 固定負債		
II 固定資産		退職給付引当金	130,186	
1.有形固定資産		役員退職慰労引当金	16,927,988	
建物及び付属設備	461,791,096	固定負債合計	17,058,174	
減価償却累計額	-401,862,706			
機械装置	13,990,800	負債合計	629,701,476	
減価償却累計額	-10,971,722			
車輛運搬具	125,022,492	(純資産の部)		
減価償却累計額	-122,987,947	V 出資金		
器具備品	57,598,721	組合員出資金	2,364,390,000	
減価償却累計額	-48,302,382			
土地	451,284,452	VI 剰余金		
有形固定資産合計	525,562,804	1.法定準備金	845,000,000	
2.その他固定資産		2.別途積立金	370,000,000	
関係団体出資金	60,761,753	3.任意積立金		
差入保証金	819,969,000	組合員活動積立金	23,000,000	
長期貸付金	94,883,532	設備更新積立金	20,000,000	
保険積立金	16,763,000	事業基盤安定積立金	167,800,000	
長期前払費用	1,983,354	任意積立金合計	210,800,000	
繰延税金資産	16,353,067	4.当期末処分剰余金	203,214,247	
その他固定資産合計	1,010,713,706	(うち当期剰余金)	175,218,720	
		剰余金	1,629,014,247	
固定資産合計	1,536,276,510	組合員資本合計	3,993,404,247	
資産合計	4,623,105,723	負債・組合員資本合計	4,623,105,723	

ウイナークラブ 生産者交流会



総代会の後、ウイナークラブの堀さんに話を聞きました。使用原料の説明があり、ウイナークラブのポークウインナーの原料肉は石井養豚センターの豚肉のみ。品種も飼料※も消費材の豚肉と同じです。それを一頭買いで仕入れ、用途別に各部位を使用します。味付けは香辛料のみ、食品添加物は無し。しっかりお肉の味を感じられます。

一方、一般的に流通している製品の原料は、9割が外国産で品種・飼料については分かりません。唯一生産国のみがわかるそうです。用途別にパーツとして輸入されます。当然冷凍なので使用前に解凍するのですが、流水解凍される場合もあるとか。肉の旨味も色も抜けてしまいます！ 化学調味料(アミノ酸)や発色剤(亜硝酸Na)が必要なわけです。

ウイナークラブの製造工程の動画も見ました。ウインナーの生地を機械で混ぜるとき、肉、塩、香辛料を温度を見ながら順に人の手で投入して行く様子がよくわかりました。(その間、温度を下げ水分を足すために細かく砕いた氷も入れます)家でも作れるかも、と思えるシンプルな工程と材料に安心感が増します。ちなみに消費材のウインナーを塩辛いと感じることがあるのは、アミノ酸を添加していないためで、アミノ酸添加の大手メーカーより塩分量は少ないそうです。(アミノ酸は塩カドを取ります)

加工肉食品は身体によくないという話も聞きますが、ウイナークラブの消費材は、ほぼお肉と同等で安心ですね。軟らかいものもあるので幼児から高齢者までおすすめです。

※肥育期以降(約85～190日)は遺伝子組み換え穀物・抗生物質は不使用。国内にある食料資源(食品工場の副産物)の有効活用

みんなで試食会



試食したのは、ウイナークラブのロースハムスライス、スライスチーズ、ベビーリーフをサンドしたもちもちベーグルのサンド。「シンプルな具やけどおいしい」「ハムがちゃんとお肉！」「チーズもいいわ～」と大盛り上がり。

(広報委員会 小松原千恵)

生産者交流会の前に昼食を兼ねて試食会を開催。ブロックごとに分かれ、自分たちでベーグルサンドを作りました。



バスチャライズド牛乳と牛乳を飲むエスプレッソコーヒーとで作るカフェオレ。手軽で本格的です。

◆損益計算書

生活クラブ生活協同組合大阪	自 2025 年 3 月 21 日 至 2026 年 3 月 20 日	単位：円
(経常損益の部)		
事業損益の部		
I.供給高		4,070,553,130
II.供給原価		
(1) 期首消費材棚卸高	12,054,337	
(2) 仕入高	2,987,254,810	
(3) 期末消費材棚卸高	7,397,845	2,991,911,302
供給剰余金		1,078,641,828
III.機関紙事業		
(1) 機関紙事業収入		7,287,501
(2) 機関紙事業原価		6,034,491
機関紙剰余金		1,253,010
IV.エコロ事業		
(1) エッコロ事業収入		12,965,400
(2) エッコロ事業費用		6,653,942
エコロ剰余金		6,311,458
V.その他事業収入		
システム料及び再引落手数料	67,945,784	
居場所利用料収入	411,189	
受託共済手数料	24,074,702	
利用還元金	-3,573,485	
太陽光売電収入	471,545	
エコロ振替収入	1,167,371	90,497,106
事業総剰余金		1,176,703,402
VI.事業経費		
(1) 人件費	455,635,294	
(2) 委託費	330,870,900	
(3) 物件費	182,308,997	968,815,191
事業剰余金		207,888,211
事業外損益の部		
VII.事業外収益		
(1) 受取利息及び受取配当金	6,144,866	
(2) 賃借料収入	4,485,030	
(3) 雑収入	11,180,618	21,810,514
VIII.事業外費用		
(1) 雑損失	165,683	165,683
経常剰余金		229,533,042
(特別損益の部)		
IX.特別利益		
X.特別損失		
税引前当期剰余金		229,533,042
法人税等		55,000,000
法人税等調整額		685,678
当期剰余金		175,218,720
前期繰越剰余金		27,995,527
当期末処分剰余金		203,214,247



◆2025年度組合員活動の振り返り



25年度、全体の拡大実績は1852名、組合員活動による拡大は63名でした。純増は165名で期末組合員数は2万98名となりました。消費材を利用する仲間が増えることが、わたしたちの課題解決力を強くしていきます。26年度も組合員と職員が一丸となって仲間づくりに取り組んでいきます。また、米不足問題や関西6生協共通化による新たな野菜セットの登場、生活クラブグループ全体で取り組んだビジョンフードについての取り組み「みんなでパクパクACTION」など、25年度は消費材を予約して利用する事の大切さを、大勢で共有した年でした。これから生産者との結びつきを強め、持続可能な生産と消費を守るために、利用結果をよく・るの推進に取り組んでいきます。ブロックでは25年度内に活動を始めた地区委員は9名でしたが、26年度から活動開始する委員を多数選出でき、長年地区委員が不在であった地区でも選出できました。

消費材委員会では、生活クラブ大阪で久しぶりに取り組むStepUP点検を26年度にかけて行っています。環境委員会では27年度に行うシャボン玉フォーラムの準備が始動しました。自然エネルギー委員会では前年に引き続きECOエネフェアを開催しました。ブロック、委員会とも生活クラブ運動を広めるための活動を、年間通して積極的に行いました。(常任理事 池辺尚代)

◆剰余金処分案

I)	当期末処分剰余金	(単位：円)
1.	前期繰越剰余金	27,995,527 円
2.	当期剰余金	175,218,720 円
3.	当期末処分剰余金	203,214,247 円
II)	剰余金処分額	
1.	法定準備金	47,000,000 円
2.	利用分量割戻金	40,705,531 円
3.	別途積立金	47,000,000 円
4.	事業基盤安定積立金	40,000,000 円
III)	次期繰越剰余金	28,508,716 円

《剰余金処分案の説明》

- 法定準備金は協法第 51 条の 4 第 1 項・定款第 73 条に基づき、47,000,000 円を積み立てます。
- 利用分量割戻金は共同購入利用高の 1.00%をもって、総代会開催日に在籍の組合員に対して実施します。なお、剰余金処分案が承認されますと、利用分量割戻金の金額を出資金に振替充当します。一口 1,000 円未満の端数は預り金として処理します。
- 別途積立金に 47,000,000 円を積み立てます。
- 事業基盤安定積立金は事業継続のための財務基盤強化を目的とする積立金です。
- 次期繰越剰余金には、教育事業等繰越金相当額の 12,000,000 円を含みます。

2026 年 6 月 8 日
生活クラブ生活協同組合大阪
理事長 清水 啓子



調達先発電所は全国86か所

※2026年4月現在

太陽光 風力
小水力 バイオマス

風車「夢風」
(秋田県・にかほ市)



野辺山営農型太陽光発電(長野県)

日本で一番高所にある営農ソーラー。パネルの下にハウスを設置し、ほうれん草や花卉(かき)を栽培
©SIROKURO



持続可能なでんきを選んで 未来につなぐ

今日の国際情勢は、エネルギーを海外からの輸入に依存することの危うさをあらわにしており、エネルギー自給率を高めるためにも再エネを増やすことが重要です。「生活クラブでんき」は、電源の9割以上が原発や化石燃料に依存しない、すなわち国内で自給可能な再エネです。提携する86か所の発電所では、耕作放棄地を活用したソーラーシェアリングや、売電益の活用によるまちづくりなど、地域を元気にする取り組みを進めています。

電力の小売自由化により、私たちは電気Ⅱエネルギーを選べる権利を手に入れました。どんなエネルギーを選ぶのか、あるいは選ばないのか、子どもたちの未来につながっています。食べ物と同じように、今こそ「値段」ではなく「価値」で電気を選びましょう。(自然エネルギー委員会 三宅久美子)

もらスイッチングした？ 生活クラブでんきは再エネ

持続可能な生活をめざす 「でんきの共同購入」

生活クラブは、「何を選ばし、どのように生産し消費するか」という生活の私たちは、子どもたちの未来へとつながっています。だから、私たちは『サステイナブル(持続可能)な生活』を選びます。『生活宣言(より)』という基本姿勢のもと、食の安全性や国内自給率アップにつながる消費材の取り組み、福祉・たすけあいのしくみづくりを進めてきました。

私たちの生活に欠かせない電気も、もちろん例外ではありません。1986年のチオルノービリ(チエルノブイリ)原発事故は、食の安心安全と原発は相いれないことを私たちに突きつけ、「原発由来の電気ではないものを使いたい」という思いで始まった脱原発・省エネの活動は、「持続可能な再生可能エネルギーでつくった電気を共同購入する」という「生活クラブでんき」の実現へとつながりました。

なぜ再エネなのか

人間が化石燃料(石炭、石油、天然ガス)のエネルギーを使うようになってから、大気中にとどまる二酸化炭素(CO₂)などの温室効果ガスの濃度に比例して、かつて経験したことのない速度で気温が上がり続けています。人間の行動による地球温暖化が招いた気候危機が、生活クラブの消費材の産地にも深刻な影響を及ぼしています。「産直春のつどい」では、年々過酷になる気候がもたらす収穫量の減少や生産物へのダメージ、大きな労力を割いての対策が語られました。

CO₂の削減に有効なのが、再エネでつくった電気に変えることです。家庭から排出されるCO₂の約半分が電力の消費であり、電源の多くを化石燃料(火力発電)が占めています。再エネは、太陽光や風力など自然に存在するエネルギーを利用して発電するので、ほとんどCO₂を排出しません。

「よやく・る野菜セット」の産地訪問

Vol.3 菜食ファーム

…2026年3月19日

昨年11月に関西6生協の野菜取り組みが共通化され、私たちにとって新しい野菜生産者が増えました。それぞれの生産地の特徴や生産者の考えを知り交流する、そして野菜をよやく・るで食べることを意味を改めて組合員に伝えようと、関西青果委員会より産地を訪問してきました。

菜食ファームは和泉、堺、河内長野市に点在した16人の生産者団体です。海寄りから山側まで広範囲にわたっているので気候も異なり、同じ野菜でも出荷時期が違います。今回は2生産者を訪問しました。



井坂農園のハウスと
←井坂さん

菜食ファームの中で出荷量ナンバー1。1町5反※の圃場をもち、うち4反がハウス栽培の圃場です。露地栽培とハウス栽培を品目によって使い分けています。ハウス栽培は天候に左右されにくく安定供給が出来ます。種をまいた時期の順に成長します。一方、露地ではまく時期をずらしても収穫時期が重なるてきてしまうそうです。市街地で土地が限られているので、いかに効率よく生産するかを考えます。

〈井坂農園(和泉市)〉



中村さんのハウスと種まきの道具↑



※1町＝約1ha、1反＝約10a

近隣の大学の学食にも野菜を提供しているそうです。大根葉、小松菜、水菜を育成中。手押し車のような器具を使い間隔をあけて種をまいているので間引きはしません。「大根葉」は大根の葉ではなく、葉を食べるための品種だそうです。

〈中村さん(堺市)〉

☆開催まで2か月!

46th

つながる ひろがる ぐらしのフェスタ

生活クラブ生協フェスタ

～ここにあるよ より良い未来へのかけはし～

2026年9月20日(日) 10:00～14:00

大阪市花博記念公園鶴見緑地
ハナミズキホール&屋外附属展示場

今年も生活クラブ生協フェスタを開催します。暑さも吹き飛ばす、フェスタならではのお楽しみがいっぱいです。今すぐスケジュールをチェック!

全国から生産者が参加

生産者と組合員が直接会って買い物できるのはフェスタの醍醐味です。生産者との会話も楽しんでくださいね♪普段カタログに載らないこの日だけのスペシャルもあるかも!?

お買い物シールラリー

お買い物を楽しみつつシールを集めれば、生産者が準備した素敵な景品をゲットできるかも!

バザー

今年は衣料品のバザーを開催。掘り出し物を見つけにぜひ立ち寄ってください。

ブロック・委員会による出展ブース

おすすめ消費材の屋台や子どもの遊び・体験、食べ物や環境を学べるブースなど、組合員の趣向をこらした出展は必見です。準備の様子は公式Instagramで発信します。

室内ステージ

様々なパフォーマンスが会場を盛り上げてくれる予定です。お楽しみに!

ごみゼロ大作戦

フェスタに来るときは、マイバッグ、マイ食器を忘れずに持参してくださいね。ごみは持ち帰りましょう。

(フェスタ実行委員会 西口成美)



私たち組合員のために作られた消費材をこれからも
ずっと食べ続けられるように、消費材のことを知って
もっと利用しよう・みんなでたべよう!

ポークウイナー

～自分の子どもに食べさせられる「安心安全な」ウイナーを～

**登録すれば、
いつも食卓へ!**

【100g】 **【徳用240g】**

配達サイクル 週1回
生産者: ウイナークラブ
(徳島県)

高校生、中学生になる息子
たちは、1歳過ぎて離乳食が
終了して初めてのウイナー
はもちろんウイナークラブ
のポークウイナーでした。当
たり前にポークウイナーを
食べるし、おいしい、おいしいと
毎回3本以上は食べていま
す。

消費材でもある石井養豚
センターで育てた豚肉を使用
し、「結着材」「発色剤」「保存
料」「酸化防止剤」「化学調味
料」などの食品添加物を一切
使用しないウイナーです。子
どもたちに「何本でも食べて
いいよ」と安心して食べさせる
ことができます。また、ちよっ
ぴりスパイシーでごはんによ
く合います。

息子たちが小学生になっ
た頃から100gでは足りな
くなり、今は240gの徳用を
(常任理事 寺田由加)

「よく・る」
して、毎週必
ず冷蔵庫に常
備しています。一
品足りないとき、お弁当に入
れたり大活躍!! なくて
はならない存在です。

また、我が家は土曜日のお
昼ごはんは必ず、ウイナーに
目玉焼きに「ごはん」に自家製
味噌で作る味噌汁にバス
チャライズド牛乳です。消費
材の卵でつくる目玉焼きと
ポークウイナーは、焼くだ
けで本当においしくて、毎週
このメニューでも飽きないの
です。

これからも子どもたちの
たんぱく源として安心安全
なポークウイナーを食べて
元気に大きく育ってほしいと
思います。



～環境を守る～ 私ができること♡

環境委員会では、組合員一人ひとりに環境のために何
が出来か考えるきっかけになるような情報を伝える活動
をしています。基本的には、以下の3本柱に取り組みます。

- ① せっけん利用普及
- ② グリーンシステム活動を推進LRびんの
回収率向上を目指す
- ③ BMW生物活性水の利用普及

生活クラブの安心な消費材利用のためには、それを作る
良い自然環境が必要です。

- ①の目的は、合成洗剤から、「せっけん」に変えることで
体への影響、河川や海などの自然環境を守ることです。
- ②の目的は、くり返し使用できるリユースびんの利用促
進で環境負荷を減らし、CO₂削減に貢献することです。
- ③の目的は、有害化学物質の使用を減らし組合員の健
康と環境を守ることです。

そうは言われても、忙しい日常生活の中で私たち組合
員が出来ことは限られているかもしれません。それでも
「～環境を守る～私ができること♡」を考え、一歩ずつ、な
るべくごみを出さず自然を守る暮らしを始めてみませんか?

次世代にきれいな水と豊かな自然を残し、せっけんの
使い手を増やしていきたい思い
で、2027年度シャボン玉フォー
ラムをおおさかで開催すること
を決定しました。サステナブル
な社会を実現するために、生物
の健康と大気・水・大地などの
環境を守り、ライフスタイルを少
しずつ変えていくヒントになると思います。

私たちも、できること
から取り組もう!



(環境委員会 佐々木興子)



活動の報告

皆さん! 来年はぜひ一緒に
ナタネを探しに行きませんか?



NON-GM委員会

遺伝子組み換え(GM)ナタネ自生調査活動

生活クラブでは、2005年から毎年、遺伝子組み換え(以下GM)ナタ
ネの広がりを防ぐため自生調査活動を行い、自生の現状と問題点・遺
伝子組み換えについて考える機会としています。今年は大阪港周辺を
調査しました。
(NON-GM委員会 武田和子)

「GMナタネ全国自生調査活動」とは?

はじまりは、2005年よりスタートしたGMウォッ
チ市民ネットワーク運動(市民参加による全国監
視活動)。
2005年以降、国内運送中のこぼれ落ちなどが
原因で港周辺、幹線道路、市街地、また住宅地で
もGMナタネの汚染が広がっていることが確認さ

れています。名古屋港周辺では、GMナタネとア
ブラナ科の植物との交雑種も見つかって環境へ
の影響が問題視されています。今のところ、私た
ち生活クラブ大阪での調査ではGMナタネは発
見されていません。2025年度は生活クラブ全体で
346検体を調査し、14検体はGMナタネでした。

感想

*大阪港からの幹
線道路は山積み
になったコンテナを積ん
だ大型トラックが多くて
驚いた。だがコンテナに入
れた移動でこぼれ落ちの
可能性は少ないのではな
いかと思った。

*全国で自生調査活動をし
ていることに意味がある
と改めて感じた。
*遺伝子組み換えに対する
問題意識を風化させない
ために活動を継続してい
くことが大事だと再認識
した。

*日本ではGMナタネは栽
培されていないが、今まで
の自生調査の結果、自生G
Mナタネや他の植物との
交雑が発見されているの
でこの活動には大きな意
義があると思う。
*自生調査活動に多くの
人が関心を持ち続けること
が関係企業や行政に対す
る「遺伝子組み換え作物は
いらない」という意思表示
のひとつになるのではな
いかと思う。



4月7日に調査してきました!



ナタネの輸入がある大阪港からの幹線道路沿いをNON-GM委員
会6人で3グループに分かれて歩き、セイヨウカラシナの採取・検
査をしました。(※今回ナタネは採取できず)
結果は5検体すべて陰性でした。



道路沿いに自生するセイヨウカラシナを採
取した。



【検査の方法】
検査キット試験紙を使い、「除
草剤ラウンドアップ耐性タンパ
ク質」「除草剤バスタ耐性タン
パク質」の有無を調べる。
葉っぱをすり潰したものに検
査紙を浸し、2本線が出たら陽
性(=遺伝子組み換え)。
紙コップは支えるためのもの。



輸入されたコンテナが、次々と街中へ運ばれ
ていく。



リーディングサービスのお知らせ

生活クラブ連合会が生活クラブの組合員向けに、毎月発行している生活者の新聞「生活と自治」は、社会にあるさまざまな問題を提示し、解決に向けて取り組んでいる人たちや生産者の紹介をしています。

エッコロ共済には、視覚障害を持つ方、高齢（加齢）により文字を読むことに不自由を感じている方を対象に「生活と自治」を音声で読み上げ、CDをお届けする保障（リーディングサービス）があります。音訳 CD を希望される方、一度聞いてみたい方はエッコロ事務局までご連絡ください。

★エッコロ共済の申請は、消費材を継続的に利用している組合員に限ります。エッコロ共済に加入しているかどうか不明な場合は、消費材請求書をご確認ください。

加入者にはエッコロ金 100 円と記載されています。

エッコロ事務局への問合せや相談は

☎/FAX 072-641-5811



不在の場合は留守番電話に組合員コードと名前を入れるか、Fax でご用件をお送りください。折り返し連絡します。



エッコロ共済 WEB ページ

／ 今年はバザーもあるよ！ /

46th 生活クラブ生協フェスタ

フェスタのスタッフ大募集！

当日の生産者ブース、バザーの仕分けや当日のお手伝いをしませんか？

詳しくは、6月30日週配布のフェスタニュースをご覧ください。



フェスタ WEB サイト

三重県名張市の桜まつりと同時開催の、夏見廃寺跡での「ひめみこ春まつり」のお手伝いに行ってきました。実行委員長で「隠（なばり）夏見ひめぼたるプロジェクト」を立ち上げられたお友達からのお誘いで参加させて頂きました。

このイベントの意味は、1300 年前の飛鳥時代、初代斎王【おおくのひめみこ】が建立された昌福寺で舞われた世界初の古代の舞。その舞台を再現し、オリジナルの舞「ひめみこの舞」としてお披露目し、名張の歴史と文化を次世代に繋ぐことが目的で開催されました。



ティータイム

Tea Time

「歴史と文化を次世代に」

会場内にはお茶の野だてもあり日本の文化と歴史にどっぷり浸れました。あいにくその日は今にも降りそうな曇り空でしたが、舞が終わって「とじましよう」と衣装をまわれた方々が退場されるまで、雨はもってくれました。見事なタイミングで、天のお計らいと感動しました。

お手伝いにボランティアで参加された利他愛溢れる皆様とのご縁をいただいた事に感謝し、そして、古代の歴史に関心を持ってお客様としてお越しいただいた皆様にも、素敵な方々だなあーと感動しました。（松原地区 藪野和恵）

生活と自治

■2025年12月号 ロードマップ その先の明日へ

海と森、自然と子どもをつなぐ保育園と放課後クラブ

食べることで遊ぶこと、それは子どもにとってごく当たり前のこと。魚を釣り、さばき、調理する。大豆を育て、海水から塩をとり、醤油や味噌をつくる。今日はこれをしよう！ こうしたらうまくいくのでは？ と毎日試行錯誤。このような体験をして大きくなる子どもたちの「生きる力」はとてつもないと思う。自然への感謝の気持ちも育まれるだろう。

都会に暮らす子ども達にも、自然に触れ合う機会を少しでも多く作ってあげたいものだ。（都島地区 宮崎智美）

一人ひとりの購読料(100円)で成り立っています。

5 月度実績報告 (4/21 ~ 5/20)

◎組合員数	20,244 人
(5/20 現在)	
加入	226 人
脱退	147 人
◎供給高	349,296 千円
(計画比 100.0%)	
(前年比 108.7%)	
◎一人当たり利用高	17,299 円
(前年比 108.1%)	

つづやき

初夏から初秋にかけて、我が家のウッドデッキが大活躍する。運んできたデッキチェアに腰掛けて、ただボーッと空を眺めるのが最高のデトックスになるのだ。何本もの電線が青空を横切るのはご愛嬌。空を眺める時間は、もはや生活に欠かせないものとなっている。

同時に、世界には空を見上げて怯えている人たちがいることも思い出す。泣いている人も逃げている人もいるだろう。人類はみな同じ空でつながっているのに、悲しいことだなと思う。

(A.I.)



理事会報告

開催場所 大淀コミュニティセンター

【臨時】5月11日

◎25年度決算関係書類、事業報告書を確認

◎25年度剰余金処分案を決定

【定例】6月1日

◎26年度地区委員研修（王隠堂農園訪問）活動計画を決定

◎北海道チクレン生産者交流会活動計画を決定

◎「たねと私の旅」映画上映会活動計画を決定

◎25年度エッコロ共済暮らしのサポート連携団体活動支援助成の実施報告を承認

◎春の紹介キャンペーン中間報告を確認